

耐震化優先度調査及び耐震診断(2次診断)結果一覧

【耐震診断(2次診断)結果】

(平成31年4月1日現在)

学校名	建物区分	構造	建築年月	階数	面積(m ²)	診断結果		備考
						Is値	CT×SD値	
加茂小学校	管理・教室棟	RC	S45.3	3	1,500	0.79	0.8	平成22年度耐震補強済
	管理・教室棟	RC	S45.6	3	1,502	0.79	0.8	平成22年度耐震補強済
河崎小学校	屋内運動場	S	S44.3	2	800	0.79	1.7	平成8年度耐震補強済
	管理・教室棟	RC	S57.3	3	2,010	0.74	0.51	平成22年度耐震補強済
両津小学校	教室棟	RC	S44.3	3	1,294	0.71	0.71	平成22年度耐震補強済
	管理・教室棟	RC	S45.3	3	1,693			平成22年度耐震補強済
	教室棟	RC	S47.3	3	2,100			平成22年度耐震補強済
	管理棟	RC	S49.1	1	277			平成22年度耐震補強済
七浦小学校	屋内運動場	S	S45.10	2	2,472	1.14	2.08	平成22年度耐震補強済
	教室棟	RC	S51.3	2	800	0.73	0.74	耐震補強不要
	管理・教室棟	RC	S51.5	2	698	0.73	0.74	耐震補強不要
	屋内運動場	S	S51.12	1	528	0.79	2.48	平成23年度耐震補強済
沢根小学校	管理・教室棟	RC	S55.1	3	2,188	0.53	0.59	平成30年3月廃校
	屋内運動場	S	S55.8	1	903	0.35	0.89	平成30年3月廃校
畑野小学校	屋内運動場	S	S55.3	2	1,656	0.91	2.81	平成22年度耐震補強済
	管理・教室棟	RC	S51.7	2	1,179	0.76	0.69	耐震補強不要
松ヶ崎小学校	教室棟	RC	S51.7	2	127	0.76	0.69	耐震補強不要
	屋内運動場	S	S53.3	1	563	1.5	4.62	耐震補強不要
	教室棟	RC	S56.1	3	997	0.81	0.41	平成20年度耐震補強済
真野小学校	屋内運動場	S	S57.2	2	1,387	1.24	2.25	平成21年度耐震補強済
	教室棟	RC	S54.3	2	472	0.93	0.94	耐震補強不要
両津中学校	教室棟	RC	S54.3	3	2,279	0.85	0.53	平成22年度耐震補強済
	教室棟	S	S48.1	1	277	0.92	1.68	平成22年度耐震補強済
佐和田中学校	教室棟	RC	S47.5	3	1,010	0.75	0.75	平成22年度耐震補強済
	教室棟	RC	S47.12	3	1,180			平成22年度耐震補強済
	管理棟	RC	S48.1	3	587			平成22年度耐震補強済
	管理・教室棟	RC	S48.1	3	1,737			平成22年度耐震補強済
	屋内運動場	S	S48.8	2	1,970			平成22年度耐震補強済
八幡小学校	管理・教室棟	RC	S56.12	3	2,385	0.52	0.41	平成28年度2次診断実施
	体育館棟	S	S57.6	1	778	0.31	0.94	平成29年度屋体診断実施

診断結果 備考欄に耐震補強済と記載のある施設は、耐震補強後の数値となっています。

【耐震化優先度調査及び耐震診断(2次診断)結果の見方】

・構造

RC:鉄筋コンクリート造 S:鉄骨造

・優先度ランク

耐震診断着手の優先度が高い順に「優先度ランク」から「優先度ランク」までの5段階に分かれています。

なお、耐震診断(2次診断)の実施を検討する際の事前調査といった性格のものであり、この結果のみから耐震性能が低いと判断することはできません。

・Is値

建物の耐震診断を判定するための数値(構造耐震指標)です。国土交通省では安全の目安としてIs値を0.6以上としています。

なお、文部科学省では学校としての特殊性と地域の避難場所としての機能を加味し、安全の目安をIs値0.7以上としています。

Is値0.3未満は、大規模な地震(一般的に震度6強程度)により倒壊、又は崩壊する危険性が高い建物とされています。

・CT×SD値

CT(累積強度指標)とSD(建物形状指標)の積で、Is値が高くてこの値が低い場合は安全としない目安で、0.3以上を安全とします。1.25以上ではIs値が低くても安全とし、0.3未満ではIs値を満足しても安全としません。